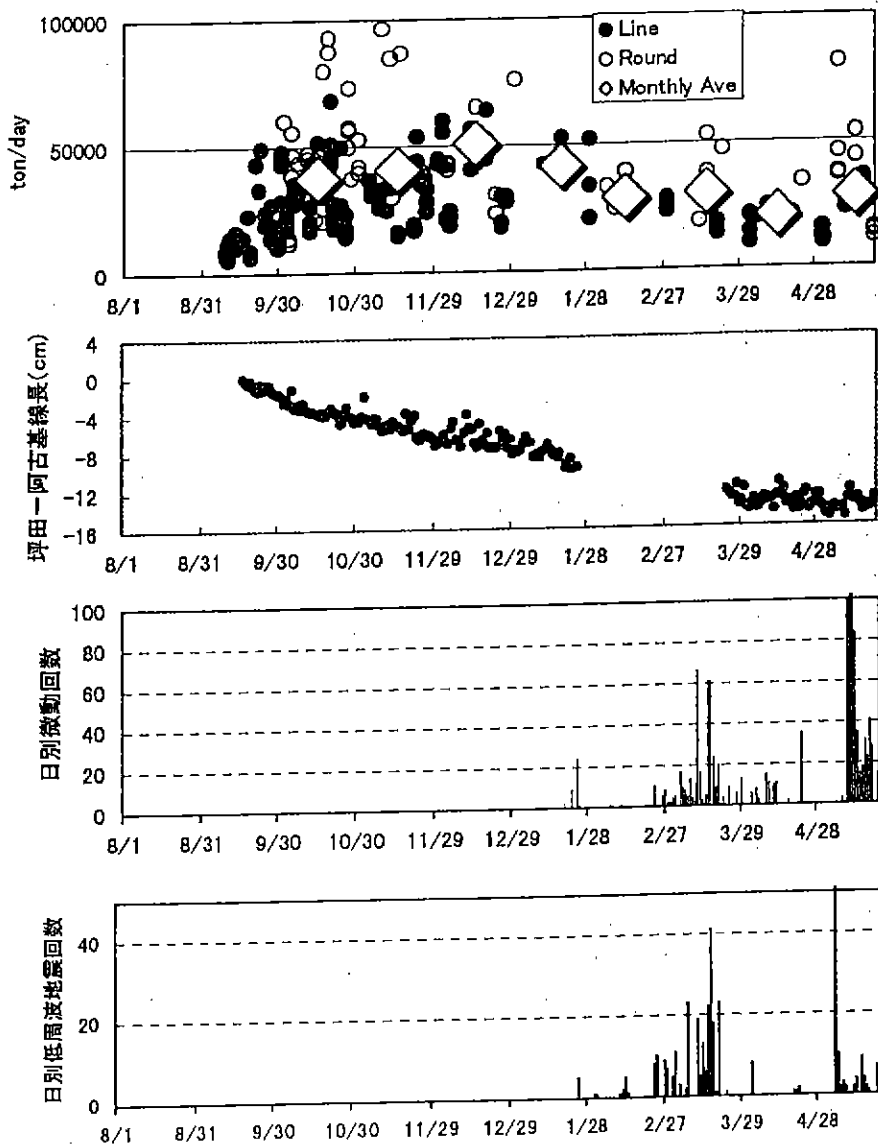


# SO<sub>2</sub> 放出量，三宅島の収縮，低周波地震，微動の活動

SO<sub>2</sub> 放出量は、今年に入ってからやや減少

三宅島の収縮は、4月以降鈍化停滞気味

微動、低周波地震は1月以降発生し始め、3月以降増加



上から、COSPEC (気象庁、地調、東工大) による SO<sub>2</sub> 放出量 (非線形補正) の推移 (●はライトトラバースによる観測、○はラウンドトラバースによる観測、◇は月平均値 (10月以降))、坪田-阿古の基線長変化、日別微動回数、日別低周波地震回数 (いずれも気象庁) の推移。微動、低周波地震の回数は1月以降のみ。